

令和3年(2021年)6月4日

学校安全・安心推進課

令和2年度「学校非公式サイトに係る調査」の年間結果の公表

～ 不適切な書き込みが令和元年度から356件減少 ～

熊本県教育委員会では、上記調査について、専門業者に業務委託し、不適切な書き込み等について各学校が適切に対応できるよう支援しています。この度、年間の調査結果がまとまりましたので、お知らせいたします。(詳細は別添のとおり)

調査結果の概要

書き込み件数

	【R1】	【R2】
書き込み全体	740件	384件 (-356件)
書き込みが多い月	6月42件(10.9%)	10月が41件(10.6%)

【POINT】書き込み件数が356件減少となった。

書き込み内容

「個人情報の流布」	96.6%	「その他」	2.9%
「いじめ・中傷」	0.5%		

【POINT】前年度の調査と同様に、「個人情報の流布」の割合が高かった。

リスクレベル

	【R1】	【R2】
高レベル	0件	0件 (±0件)
中レベル	0件	3件 (+3件)
低レベル	740件	381件 (-359件)

【POINT】低レベルの検知が減少。中レベルは3件の増加。

校種の件数

	【R1】	【R2】
中学校	55件	190件 (+135件)
高等学校	683件	194件 (-489件)
特別支援学校	2件	0件 (-2件)

【POINT】中学校が増加傾向。高等学校、特別支援学校は減少傾向。

【問合せ先】

教育庁県立学校教育局学校安全・安心推進課

担当：審議員 坂本(内線6791)

参事 荒牧(内線6795)

電話：096-333-2720(ダイヤル)

(別添)

「学校非公式サイトに係る調査」結果報告

1 調査結果の詳細

(1) 目的

「学校非公式サイト」における不適切な書き込み等について、専門の業者にそれらの検索・調査・削除代行等の業務を委託し、各学校が問題のある書き込みなどに対して適切に対応できるように支援する。

(2) 調査対象の学校

熊本市を除く県内すべての公立の中学校、高等学校、特別支援学校の合計189校を対象（政令市移行に伴い熊本市は平成24年度から独自に実施）

(3) 調査期間

令和2年（2020年）4月 ～ 令和3年（2021年）3月

(4) 調査業者

ネット監視調査専門業者「ピットクルー株式会社（東京都）」

(5) 調査方法

キーワード等による学校ごとの検索（インターネット及び携帯電話のサイト）
検索結果を目視で確認。
以下の3段階のレベルで、書き込み内容を判別。

レベル	具体的内容	対応・対策
高	・ 犯罪予告や児童生徒の生命に関わる事など緊急性の高いもの。	・ 内容により、県警等とも連携し即時対応。 ・ 削除依頼代行及び継続調査 ・ 緊急報告で、市町村教育委員会・関係学校へ書き込み内容等を連絡し指導を依頼する。
中	・ 緊急性はないものの、早期の指導・対応等が望ましいもの。	・ 削除依頼代行及び継続調査 ・ 緊急報告で、市町村教育委員会・関係学校へ書き込み内容等を連絡し指導を依頼する。
低	・ 緊急性はないが、必要に応じて適切な指導・対応等が望ましいもの。	・ 定期報告で、市町村教育委員会・学校へ連絡し、適切な対応を依頼する。

(6) 調査・対応の流れ

緊急報告

- ・ レベル高またはレベル中については、即時に対応し、緊急報告を作成。
- ・ 緊急報告は、関係する教育委員会・学校に即日送付し、対応を依頼。

定期報告

- ・指導資料となる各学校単位の報告書、教育委員会単位の集計分析をまとめた報告書を、上半期、下半期の合計2回を送付。

事後対応

- ・学校で対応しにくい記事の削除を調査業者が依頼代行を実施。
- ・レベル中以上の書き込み事例については、継続的に調査を進める。

2 調査結果

(1) 不適切な書き込みの総数

- ・不適切な書き込みの総数は、全体で384件であった。校種別では、中学校が190件(49.5%)、高等学校が194件(50.5%)、特別支援学校が0件(0.0%)であった。

【校種の内訳・推移】

	中学校	高等学校	特別支援学校
通年 384件	190件 (49.5%)	194件 (50.5%)	0件 (0.0%)
上半期 (4~9月)	92件 (48.7%)	97件 (51.3%)	0件 (0.0%)
下半期 (10~3月)	98件 (50.3%)	97件 (49.7%)	0件 (0.0%)

(2) 月別書き込み件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
件数	18	24	42	30	36	39	41	39	33	21	31	30

(3) 前年度との比較

- ・1か月平均の書き込み件数32件は、令和元年度の62件と比較して、減少傾向であるが、継続的な実態把握と日常的な指導や注意喚起が今後も必要である。
- ・中レベル3件、低レベル381件は、令和元年度(中レベル0件、低レベル740件)と比較し中レベルは増加、低レベルは減少となった。
- ・校種別では、中学校が、令和元年度(55件)から、令和2年度(190件)と135件増加
高等学校が、令和元年度(683件)から、令和2年度(194件)と489件減少
特別支援学校が、令和元年度(2件)から、令和2年度(0件)と2件減少となった。

【検知件数（昨年度との比較）】

	R 2	R 1	増減
月平均	32件	62件	-30件
合計	384件	740件	-356件
高レベル	0件	0件	±0件
中レベル	3件	0件	+3件
低レベル	381件	740件	-359件

月平均は、合計÷12か月で計算したもの。

【リスクレベルの内訳・推移】

	高レベル	中レベル	低レベル
年間	0件	3件	381件
上半期	0件	1件	188件
下半期	0件	2件	193件

(4) 書き込み内容

- ・書き込みの内容別では、「個人情報の流布」が96.6%、「いじめ・中傷」が0.5%、「不法行為」0.0%、「トラブル」0.0%、「その他（学校の悪評等）」が2.9%であり、前年度の調査と同様に、「個人情報の流布」の割合が高かった。（前年度90.3%）

【低レベルの内訳・推移】

	いじめ 中傷	不法行為	トラブル	個人情報の 流布	その他	合計
年間	1件	0件	0件	369件	11件	381件
上半期	0件	0件	0件	180件	8件	188件
下半期	1件	0件	0件	189件	3件	193件

3 対応や指導の状況

(1) 中学校への注意喚起

- ・令和2年度は、前年と比べ中学校の検知が増加していることから、中学校に継続して注意喚起を行うとともに教育政策課と連携し、情報モラル教育の充実を図り、携帯電話やインターネットの安全な利用を推進する。

4 令和3年度の展開

(1) 調査事業の実施

令和3年度も、専門業者に検索・調査・削除代行等を委託し、令和2年度の調査結果との比較を行い、早期解決と書き込み数の減少を目指す。また、熊本市を除く県内すべての公立小学校も調査対象に加える。

(2) スマートフォン等の新たな機器の適切な利用に関する対策・啓発

教育政策課と連携し、スマートフォンやゲーム機器等の適切な利用や利用の低年齢化に対応した対策を検討するとともに、学校や家庭に対してスマートフォンやゲーム機器等の適切な利用を啓発する。

(3) 家庭向け指導資料の改訂 [教育政策課対応]

家庭向け指導資料を改訂して、学校・家庭が連携した情報モラル教育の取組みを促進する。 参照：携帯電話・インターネットの利用に関する家庭向け指導資料

(4) 学校やPTA等の研修会での活用促進

学校やPTA等の研修会の中で、調査結果や早期解決するための事例紹介等の情報提供を行う。

[添付資料]

「学校非公式サイト調査報告(概要)令和2年度 熊本県 令和2(2020年)4月1日~令和3年(2021年)3月19日」

【問合せ先】

教育庁県立学校教育局学校安全・安心推進課

担当：審議員 坂本(内線6791)

参事 荒牧(内線6795)

電話：096-333-2720(ダイヤル)

取扱注意

熊本県教育庁御中

『令和2年度安心安全ネット社会推進事業』
に係る調査等業務委託報告書
(通期報告)

作成日	2021/3/19
作成者	ピットクルー株式会社



▼調査概略

この報告書は当社が熊本県教育委員会からの委託により作成したものです。（熊本県教育委員会教育政策課 電話：096-333-2673）
（調査内容に関するお問い合わせは当社までご連絡ください メールアドレス:kumamoto_edu@pit-crew.co.jp ）

－ 名称等に関する補足事項

学校区分・・・中学校、高等学校、特別支援学校の3種に分類。

サイト種別・・・BBS(スレッドフロート型)、BBS(独立型)、Blog、リアル、プロフィール、ゲーム・SNS、HP作成サービスの7種に分類。

BBS(スレッドフロート型)：最後に投稿したスレッドが最上段に表示されるBBS

BBS(独立型)：単独で設置されているBBS

Blog：Weblogの略。日記形式で日々の感想を綴るサイト

リアル：利用者の状況を短い文章でリアルタイムに公開することを目的とした簡易ブログサイト

プロフィール：通称プロフ。自身のプロフィールを公開したサイト

ゲーム・SNS：コミュニケーションが目的の会員制サイト

HP作成サービス：上記にあてはまらないサイト

対象・・・他の児童・生徒、学校・教職員、その他(保護者・親族など)、対象なし(自身・独白)の4種に分類。

他の児童・生徒：対象が他の児童・生徒 その他(保護者・親族など)：対象が親・兄弟など

学校・教職員：対象が学校・教職員 対象なし(自身・独白)：対象がない場合や自分に対して

－ リスクレベル

書き込みの内容によってリスクポイントを加算し、その合計点でリスクレベル高・中・低を判断します。

(1)リスクレベル高(リスクポイント7以上)

犯罪予告や児童生徒の生命に関わる事など緊急性の高い内容。

(2)リスクレベル中(リスクポイント6程度)

緊急性はないものの、早期の指導・対応等が望ましい内容。

(3)リスクレベル低(リスクポイント2～5程度)

緊急性はないが、必要に応じて適切な指導・対応等が望ましい内容。

(4)リスクレベルの基準は、運用途中で見直しを行う場合もあります。

大分類
いじめ・中傷
不法行為
トラブル
個人情報の流布
その他

検知した投稿は、既定の分類(「いじめ・中傷/不法行為/トラブル/個人情報の流布/その他」)ごとに、一定の基準に従ってリスクポイントを加算し、その合計で最終的なリスクレベルを判断します。

－ 表示形式

除算に関する表記は、小数点以下1桁で統一していますが、1桁表記で0になってしまうもののみ小数点以下2桁で表示しています。

－ 免責事項

本報告書に掲載する情報は、お客様からのご依頼に基づき、当社がインターネットのサイトを検索した結果であり、投稿内容の真実性や検索の完全性について保証するものではありません。また、当社が本報告書に記載するコメントその他の記載については、当社の経験則等から傾向を分析した参考意見であり、当社は、お客様が本報告書の記載事項に基づき行った判断、行動ならびに開示などによって生じたいかなる損害についても免責されるものとします。

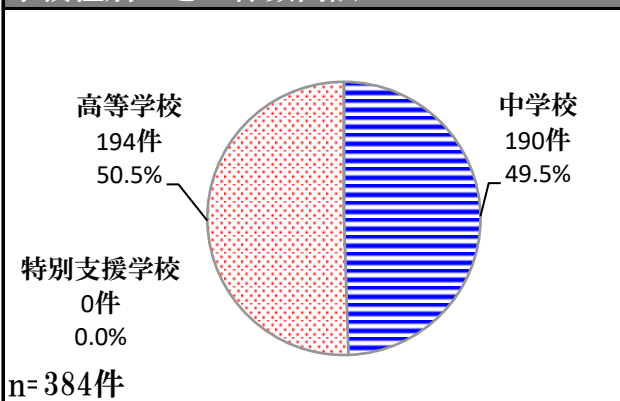
学校非公式サイト調査報告 令和2年度 熊本県

調査実施期間 令和2年4月1日（水）～令和3年3月19日（金）

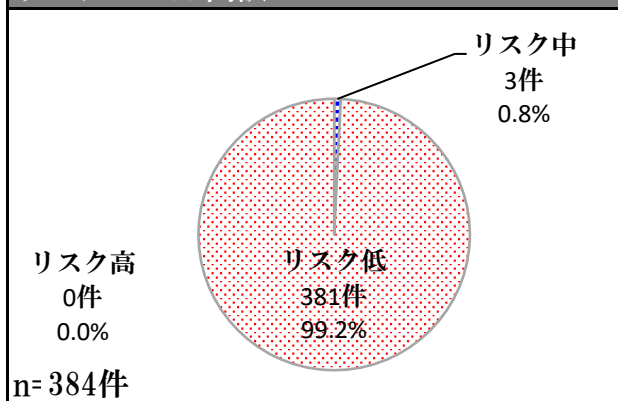
学校種別	高等学校	中学校	特別支援学校	合計
調査対象学校数	50校	120校	19校	189校
投稿検知学校数	45校(90.0%)	66校(55.0%)	0校(0.0%)	111校(58.7%)

学校種別	高等学校			中学校			特別支援学校			合計
	高	中	低	高	中	低	高	中	低	
いじめ・中傷	0件	0件	0件	0件	1件	1件	0件	0件	0件	2件 (0.5%)
不法行為	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件 (0.0%)
トラブル	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件 (0.0%)
個人情報の流布	0件	1件	187件	0件	1件	182件	0件	0件	0件	371件 (96.6%)
その他	0件	0件	6件	0件	0件	5件	0件	0件	0件	11件 (2.9%)
合計	0件	1件	193件	0件	2件	188件	0件	0件	0件	384件
	194件 (50.5%)			190件 (49.5%)			0件 (0.0%)			

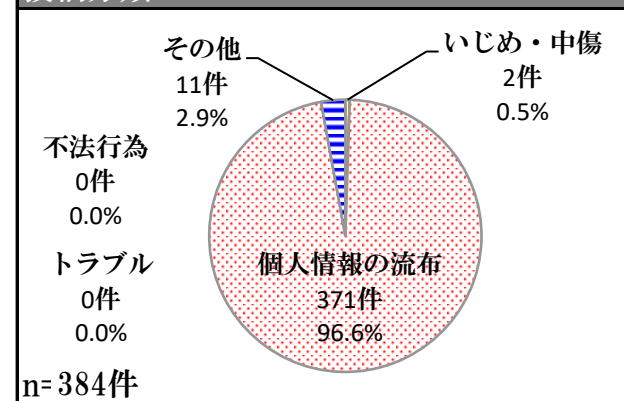
学校種別ごとの件数内訳



リスクレベル内訳



投稿分類



令和2年度の総検知数は384件となりました。内訳は、学校種別で見ると高等学校が194件（50.5%）、中学校が190件（49.5%）、特別支援学校は検知がございませんでした。

リスクレベルに関しては、リスクレベル低381件（99.2%）、リスクレベル中3件（0.8%）となっており、リスクレベル高の投稿は検知されませんでした。

投稿分類別では、「個人情報の流布」が371件（96.6%）、「その他」が11件（2.9%）、「いじめ・中傷」の投稿が2件（0.5%）となり、9割以上の投稿が「個人情報の流布」で占められています。

なお、「不法行為」「トラブル」からの投稿は検知されませんでした。